

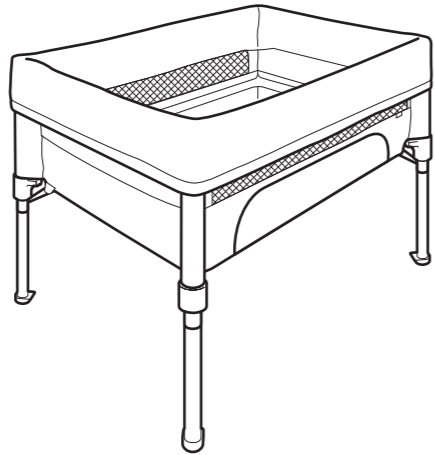
コンビ ベビーベッド コンパクト

すくすや トモネル

取扱説明書

品質保証書付

本製品は一般家庭用として開発されたものです。業務用として使用した際の故障などについては、アフターサービスが行えない場合があります。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
● 本製品は大切に保管してください。
● 取付けや修理が必要な部品は、本書をよく読んで正しく取り付けてください。
● 本製品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。

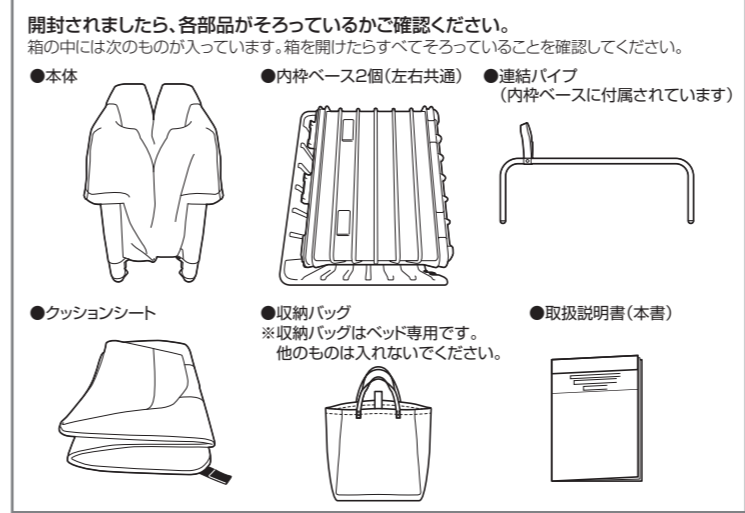


1. ご使用前に

* 本書に使用しているイラストは、操作方法などをわかりやすく説明するため、製品とは若干異なる場合があります。

本製品は、室内におけるお子さま用のベッドやサークルとして使用されることを目的とした一人用の製品です。

使用できるお子さまの年齢
<p>新生児から24か月以内(お子さまの衣類などを含めた荷重制限は13kgまで)</p> <p>●新生児とは… この取扱説明書では、荷重2.5kg以上で胎動回数37週以上のお子さまとして扱います。</p>
<p>フロアベッド、ハイベッドとして使用するとき</p> <p>新生児〜つかまり立ちができるまで (お子さまの衣類などを含めた荷重制限は10kg、身長80cmまで)</p>
<p>サークルベッドとして使用するとき</p> <p>つかまり立ちができた(つかまり立ち〜12か月以内、荷重約10kgまで)</p>
<p>サークルとして使用するとき</p> <p>つかまり立ちができた(つかまり立ち〜24か月以内、荷重約13kgまで)</p> <p>* お子さまの体格や成長にあわせて本体が狭く、きつくなったときは使用をやめてください。</p>



- 組み立てる前に、「品質保証書」に次の項目を記入してください。
 - ① 製品名/ロットNo. (本体脚部にあります。)
 - ② お客様のお名前・ご住所・電話番号
 - ③ 販売店名
 - ④ 販売日

2. 使いかたの目安

本製品は、ベビーベッドやサークルとしてご使用いただけます。お子さまの月齢にあわせて下記の使用条件を守ってください。(お子さまの発育により、同じ月齢でも体格や行動には個人差があります。)

適応月齢	新生児(0ヵ月)	つかまり立ちができるまで(概ね5ヵ月頃)	12ヵ月まで	24ヵ月まで
フロアベッド	生後0ヵ月〜つかまり立ちができる頃(概ね5ヵ月頃)			
ハイベッド	生後0ヵ月〜つかまり立ちができる頃(概ね5ヵ月頃)			
サークルベッド		つかまり立ちができた(つかまり立ち〜12か月以内、荷重約10kgまで)		
サークル			つかまり立ちができた(つかまり立ち〜24か月以内、荷重約13kgまで)	* ベッドとしては使用しないでください

3. 安全にご使用いただくために

- 製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。ここに記載した内容を無視した場合、お子さまおよび保護者のかたが重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。
- ここに表示した注意事項は、取り扱いを誤ると、保護者およびお子さまへの危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」・「注意」の2つに区分して示しています。安全のため必ずお守りください。

表示	表示の内容
警告	誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性があります。
注意	誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり、物的損害の可能性がります。
●	お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明しています。
警告/注意	警告/注意をうながす内容があることを告げるものです。
禁止	禁止行為であることを告げるものです。
補足	補足説明

- 本来の使用目的以外でのご使用はしないでください。
- 警告 取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。
 - 使用できるお子さまの年齢: 新生児〜24か月以内(お子さまの衣類などを含めた荷重制限は13kgまで)
 - フロアベッドとして使用するとき: 新生児からつかまり立ちができる頃(概ね5ヵ月頃)
 - ハイベッドとして使用するとき: 新生児からつかまり立ちができる頃(概ね5ヵ月頃)
 - サークルベッドとして使用するとき: つかまり立ちができた(つかまり立ち〜12か月以内、荷重約10kgまで)
 - サークルとして使用するとき: つかまり立ちができた(つかまり立ち〜24か月以内、荷重約13kgまで)
- 2. 使いかたの目安参照
- お子さまは思わぬ動作をします。お子さまが寝るとき、起きているときにかかわらずお子さまの様子を定期的に確認してください。

警告

思わぬ事故につながるおそれがあります。

- フロアベッドやハイベッドとして使用するとき、つかまり立ちができるようになったお子さまは、サークルベッドまたはサークルにし、上枠までの高さが60cm以上となる状態を使用してください。フロアベッド、ハイベッドを使用すると、お子さまが上枠を乗り越えて転倒および落下するおそれがあります。
- サークルベッドを使用する際は、お子さまが寝ている状態での乗せ降ろしはしないでください。お子さまの予期せぬ動きに対応できずお子さまが落下するおそれがあります。
- サークルベッドは12か月を超えたお子さまには使用しないでください。お子さまの体格や成長にあわせて本体がせまく、きつくなったときは使用をやめてください。

警告

- 出生後24か月を超えたお子さまや荷重13kgを超えたお子さまには使用しないでください。お子さまがよじ登り、転倒および転落などのおそれがあります。
- 専用敷きふとん以外には使用しないでください。本体や内枠との間にすき間が生じ、お子さまがすき間に挟まるなど、窒息や思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。また、お子さまの上にかける寝具類については、お子さまの顔をおおうことのないようご注意ください。
- 上枠やベッドの角に乳幼児の衣服のひもやフードなどが引っかからないように注意してください。お子さまが窒息するおそれがあります。
- ご使用の際は必ず本体に内枠を取り付け本体と内枠を必ず固定してご使用ください。固定の際は、すき間防止ファスナーを必ずとめてください。お子さまが本体と内枠の間に挟まり、窒息や思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。

警告

- ベッドの角や上枠にひも状のもの(玩具など)を取り付けたり、洗濯物を本製品の上に干さないでください。お子さまが窒息するおそれがあります。
- ベッドの設置場所は水平、平坦な場所に設置し、お子さまの手足が固く位置にタンスやイスなどの定かたにならないようなものが無い安全な場所を選んで設置してください。
- 上枠に置かれたり、ぶらさがったり、荷重をかけたりしないでください。また、ゆさぶったりしないでください。転倒や、思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。
- お子さまを乗せたまま持ち上げて移動したり、高さ調節をしないでください。製品を移動するときは引きずらないでください。床面に傷がつくおそれがあります。床の傷等が気になる方は、マット等をひいて使用してください。また、操作は必ず保護者が行ってください。

警告

- ベッドの下にお子さまをもちり込ませないでください。思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。
- クッションシートをはずしたまま使用しないでください。思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。
- お子さまをベッドの近くで遊ばせないでください。思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。
- ベッドの下に荷物を入れてください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

警告

- 製品の改造や不当な修理をしないでください。重大な事故につながるおそれがあります。
- 次のような場所では使用しないでください。
 - ・ストーブや熱器具など火気の近く
 - ・加湿器の近く
 - ・落下物の心配のあるところ
 - ・屋外など直射日光の当たる場所
 - ・浴室など湿度の多い場所や風雨にさらされる場所
 - ・ほごりの多い場所
 - ・振動の発生する場所
 - ・調理台のそばや油煙や漏気が当たる場所

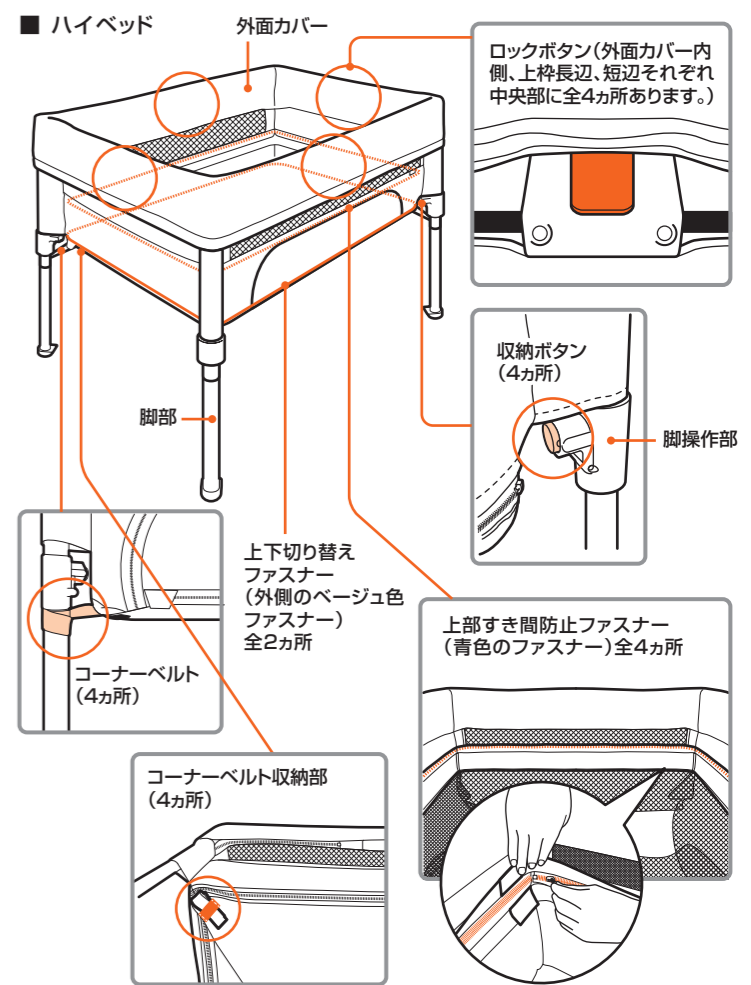
注意

落下、強い衝撃が加わり、変形、割れ、部品が破損した場合は使用しないでください。

落下や転倒するおそれがあります。

- サークルベッドやサークルとして使用する際、内枠と本体のすき間防止ファスナーを操作する際は、無理な姿勢をとらないでください。内側に転倒するなど思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。
- 本製品の外側及び内側には、お子さまが足をかけるようなものを置かないでください。お子さまがよじ登り、転倒及び落下などのおそれがあります。
- 同時に2人以上のお子さまで使用しないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。また、お子さまが上枠を乗り越え転落するおそれがあります。
- 上枠がたたまった状態や、ロックがされていない状態で使用しないでください。本体が思わぬかたちでたたまれおそれがあります。また、お子さまが上枠を乗り越え転落したり、窒息するおそれがあります。

4. 各部のなまえ



4. 各部のなまえ

■ サークルベッド・サークル

- クッションシート(表)
- クッションシート(裏)
- すき間防止ファスナー(青色のファスナー)全4ヵ所
- 内枠固定ベルト(4ヵ所)
- 内枠ベース(左右共通) ※収納時はケースとして使用
- 連結パイプ取りはずしベルト
- 連結パイプ
- 内枠ベース
- 内枠ベース固定用ベルト(4ヵ所)
- 内枠
- 下部すき間防止ファスナー(赤色のファスナー)全4ヵ所

レシート(領収書)貼り付け欄

品質保証書
コンビ ベビーベッド コンパクト すくすや トモネル

本製品は、本記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中の故障が発生した場合は、本書に添付のうえ、当社コンシューマーサービスまたは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

製品名	ロットNo.	保証期間
お名前	(本体脚部のシールを写してください)	お買い上げ日より1年間 (ただし保証規定による)
お住所	TEL	年 月 日
お電話	TEL	
お名前		
お住所		
お電話		

Combi株式会社

5. 使いかた

警告
・組み立ての際は、本書をよく読んで正しく取り付けてください。...

準備
・梱包材や、収納バッグなどをお子さまの手の届くところに置き置いてください。...

内枠の組み立てかた
・組み立ての際は指や手足をささないように注意してください。...

1 平なところに製品を置く。
2 上下に重ねてある内枠ベースの上側を取りはずし、内枠ベース内部に収納されている本体を取り出す。
3 内枠ベースに収納されている連結パイプのベルトを引き上げ、連結パイプをはずす。
4 内枠ベースを逆さまにして、内枠ベース裏面にある穴に矢印方向に連結パイプを通し、内枠ベースを連結して固定する。

クッションシートの内枠への取り付けかたは、はずしかた
・クッションシートは内枠に必ず取り付けください。クッションシートをせすお子さまを乗せしないでください。...

1 取り出しておいた本体から、クッションシートを取り出しておく。
2 固定した内枠ベースを裏側にもどし、内枠ベースの中でクッションシートを広げる。
3 クッションシート底面4か所にある内枠固定ベルトを内枠コーナー4か所にある内枠固定用ループに通し、内枠裏側から引き出す。
4 内枠ベース外側4か所から、内枠固定ベルトがしっかり出ている事を確認する。
5 内枠ベース全体にクッションシートをかぶせる。クッションシート上部にある青色のすき間防止ファスナーが見えることを確認する。

本体の組み立てかた
1 本体の上枠内側から横に押し広げながら4方向に広げる。
2 本体の上枠中央にあるロック部を矢印(上方向)に「カチッ」と音がするまで引き上げそれぞれ4カ所ロックする。

ファスナー窓の使いかた
ファスナー窓は、サークルベッド・サークルにおいて、内枠の取り付けや、お子さまのお世話の際に使用いたします。

警告
・ファスナー窓は必ず大人が操作してください。また、お子さまだけの出入りはおやめください。
・ファスナー窓は、お世話をするとき以外は開けたままにしないでください。...

注意
・ファスナー窓の開閉時は、ふとん等はさみさないよう注意してください。布団がやぶれてしまうおそれがあります。
・ファスナー窓を開ける際は、ファスナー窓がお子さまの顔をとおうことのないよう注意ください。...

フロアベッド

フロアベッドで使うとき
新生児〜つかまり立ちできるまで(概ね出生後5ヵ月頃)
警告
・つかまり立ちができるようになったお子さま(概ね出生後5ヵ月頃)は、ハイベッドをサークルベッドにし、上枠までの高さ60cm以上となる状態で使用してください。...

フロアベッドの組み立てかた

1 組み立てた本体に、クッションシートをついた内枠を内側にセットする。
2 本体上部にある、すき間防止ファスナー(青色のファスナー)と、内枠に取り付けたクッションシートにある、すき間防止ファスナー(青色のファスナー)それぞれ4カ所をとめ本体と内枠を固定し、ファスナーの端部がはかせるよう面ファスナーカバーをとめる。
3 本体上部にある、すき間防止ファスナー(青色のファスナー)と内枠に取り付けたクッションシートにある、すき間防止ファスナー(青色のファスナー)がしっかり固定されていることを確認する。

フロアベッドの組立は完成です。
ハイベッドの組立はこのまま「ハイベッドで使うとき」の手順で行ってください。

フロアベッドの折りたたみ

すき間防止ファスナーをはずし、内枠を本体から取り出す。
1 本体の上枠内側から横に押し広げながら4方向に広げる。
2 本体の上枠中央にあるロック部を矢印(上方向)に「カチッ」と音がするまで引き上げそれぞれ4カ所ロックする。

本体の折りたたみ

警告
・組み立てや折りたたみの操作の際は、指や手足をささないように注意してください。
・組み立てや折りたたみの際は、指や手足をささないように注意してください。...

ハイベッド

ハイベッドで使うとき
新生児〜つかまり立ちできるまで(概ね出生後5ヵ月頃)
警告
・新生児〜つかまり立ちができるまで(概ね出生後5ヵ月頃)は、ハイベッドをサークルベッドにし、上枠までの高さ60cm以上となる状態で使用してください。...

ハイベッドの組み立てかた

1 「フロアベッドの組み立てかた」1〜3の組み立てをし、フロアベッドの状態にする。
2 フロアベッドで使うときの組立を行った後、片方の手で上枠を支えながら、脚を1本ずつゆくりとカチッと音がするまで伸ばす。
3 本体底面にあるコーナーベルト収納部に収められている、コーナーベルトを取り出し、4本の脚全てに巻き付けて固定する。
4 最後に前後左右の高さが同じ位置であることを確認する。

ハイベッドの組立は完成です。
サークルベッド・サークルの組立はこのまま「サークルベッド・サークルで使うとき」の手順で行ってください。

ハイベッドからフロアベッドへ

1 4本の脚全てに巻きつけてある、コーナーベルトをはずし、本体底面にあるコーナーベルト収納部に収める。面ファスナーが表に出ないように折りたたむ。
2 収納ボタンを押しながら、カチッと音がするまで脚をしっかりと縮める。
3 前後左右の高さが同じ位置であることを確認する。

サークルベッド・サークル

サークルベッド(つかまり立ち〜出生後12ヵ月)・サークルで使うとき(つかまり立ち〜出生後24ヵ月)
サークルベッド・サークルで使うとき
警告
・つかまり立ちができるようになったお子さま(概ね出生後5ヵ月以上)は、サークルベッドにし、上枠までの高さ60cm以上となる状態で使用してください。...

サークルベッド・サークルの組み立てかた

1 「ハイベッドの組み立てかた」1〜4の組み立てをし、ハイベッドの状態にする。
2 すき間防止ファスナーをはずし、内枠を本体から取り出す。
3 巻きつけて固定したコーナーベルトを4カ所全てをはずす。
4 本体を横倒しにして、2カ所(正面・右)の字型の上下切り替えファスナーを開く。
5 本体をゆくりと起こす。
6 コーナーベルトを巻き付けて固定する。コーナーベルトの巻き付け方法は「ハイベッドの組み立てかた」3を参照。
7 組み立てた本体に、クッションシートをついた内枠を、ファスナー窓から本体内部にセットする。
8 本体下部にある、すき間防止ファスナー(青色のファスナー)と、内枠に取り付けたクッションシートにある、すき間防止ファスナー(青色のファスナー)それぞれ4カ所をとめ本体と内枠を固定し、ファスナーの端部がはかせるよう面ファスナーカバーをとめる。
9 本体下部にある、すき間防止ファスナー(青色のファスナー)と内枠に取り付けたクッションシートにあるすき間防止ファスナー(青色のファスナー)がしっかり固定されていることを確認する。

サークルベッドからハイベッドへ

1 すき間防止ファスナーをはずし、シェルを本体から取り出す。
2 4本の脚全てに巻きつけてある、コーナーベルトをはずす。
3 本体を横倒しにして、2カ所(正面・右)の字型の上下切り替えファスナーを閉じます。ファスナーはファスナーポケットに収納する。
4 コーナーベルトを巻き付けて固定する。
コーナーベルトの巻き付け方法は「ハイベッドの組み立てかた」3を参照。

日常のお手入れのしかた

注意
・中性洗剤液でのお手入れや、ガソリン、ベンジンなど有機溶剤でのお手入れはしないでください。
・お手入れの際には必ず電源をオフにしてください。
本体
・クッションシートは取りはずして、クッションシートに縫製されている洗濯ラベルに従って洗濯してください。...

廃棄方法について

●お住まいの自治体の指示に従い、処分をお願いします。
●地球環境のため、放置しないでください。
SGマークの被害者救済制度
SGマークが表示されたベビーベッドを、消費者の皆さまが正常に使用したとき、万が一、製品の欠陥により事故が発生し、お子さまなどの方が被害を受けた場合は、製品安全協会がその被害を賠償いたします。...

点検とアフターサービスについて
●ネジ類のゆるみ、部品の欠陥および作動不良などの異常がないか確認してください。
●危険ですら、むやみに改造や分解はしないでください。
●本製品の修理/部品販売は、原則として製品の製造中止から3年後までとなります。...